

教 育 目 標

和歌山市立新南小学校

校長 桂木 道雄

学校教育目標

豊かな心をもち、主体的に生きる子どもを育成する

自ら学ぶ子ども

自分で課題を見つけ、ねばり強く解決していこうとする子ども

やさしい子ども

友達のよさや自然の美しさがわかり、たがいに助け合い、自他の命を大切にする子ども

たくましい子ども

心身ともに健康で、正しく行動し、進んで学校生活をよりよくしようとする子ども

開かれた学校



ゆたかな心



確かな学力



体力の向上



本年度の重点目標	・情報を積極的に発信する。 ・保護者や、地域の方に行事等への参加を呼びかける。	・道徳教育・人権教育の充実を核にして、豊かな感性と社会性を備えた人間の育成をめざす。	・基礎基本の確実な定着をめざすとともに、授業の工夫改善と学習意欲の向上をはかる。	・運動に親しむ資質や能力の基礎を育て、健康の保持増進と体力向上を図る。
目標達成に向けた具体的方策	・学校便り、HPを通して、積極的に情報を発信する。 ・子ども達が地域に出たり、地域の方が子どもの学習に関わったりする機会を設ける。 ・交流給食や感謝の集会を通して、児童の安全を見守ってくれる方々に感謝の気持ちを表す。 ・運動会、集会、人権教育講演会等、地域の方に参加を呼びかける。	・一斉読書や「うちどく」の取り組みを通して、読書習慣の定着を図る。 ・「あいさつ」「そうじ」の徹底をめざして、強化期間や重点指導期間を設ける。 ・「心があたたかくなることばの勉強」を通して人権意識を育てる。 ・障がいをもつ児童への理解と支援のあり方について、校内の研修を充実させる。	・国語科で一人一授業を実践し、研究発表会を開催する。 ・漢字検定や計算の反復練習を取り入れ、基礎学力の定着をはかる。 ・各教科で言語活動を効果的に取り入れ、コミュニケーション能力の向上を図る。 ・学習規律の向上と家庭学習の充実につとめる。	・体育科の単元学習を通して、授業の工夫改善をはかる。 ・体育カード・上達カードを利用して学習の意欲を引き出す。 ・水泳や持久走の指導を集中的に実施し、体力の向上を図る。